第９講　　不定詞①

Chapter 1　不定詞の基本と三用法
Chapter 2　名詞的用法① 名詞的用法の基本
Chapter 3　名詞的用法② 形式主語と形式目的語
Chapter 4　形容詞的用法
Chapter 5　副詞的用法① 副詞的用法の基本
Chapter 6　副詞的用法② 結果
Chapter 7　副詞的用法③ in order to *do*

Chapter 1　不定詞の基本と三用法

不定詞の基本：to + 動詞の原形

▶ 不定詞 = **to** + 動詞の原形 **(to *do*)** には三つの用法がある

① 名詞的用法　：～すること

・My dream is **to become** a doctor.　　私の夢は医者に**なること**です。

② 形容詞的用法：～するための

・I want something **to drink**.　　何か飲み物 (飲む**ための**もの) がほしい。

③ 副詞的用法　：～するために

・I went there **to see** him.　　彼に会う**ために**そこへ行った。

☆ 英文中で to + 動詞の原形が登場したら不定詞 ⇒ 三用法のどれかを考える！

三用法の区別の基本

① 名詞的用法　：S (主語), O (目的語), C (補語) のどれかの働きをする

② 形容詞的用法：名詞 + to *do* の形になる

[something] **to drink**.

③ 副詞的用法：不定詞 (to *do*) と文の動詞が「目的」「手段」の関係になる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■確認問題

＊次の各英文に使われている不定詞が，①名詞的用法，②形容詞的用法，③副詞的用法のうち，どの働きをしているかを答えなさい。

1. We must work hard **to succeed**. [　　]

2. I want something hot **to drink**. [　　]

3. Her dream is **to become** a lawyer. [　　]

4. He went to the store **to talk** with his friend. [　　]

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Chapter 2　名詞的用法① 名詞的用法の基本

名詞的用法の基本　「～すること」

名詞的用法の不定詞は，S（主語），O（目的語），C（補語）のどれかの働きをする。

● S（主語）になる場合

・**To know** our future is impossible.　私たちの未来を知ることは不可能だ。
（To know our future = S）

⬇ 実際には…

・It is impossible **to know** our future.

● O（目的語）になる場合

・I wanted **to know** his name.　彼の名前を知りたい。
（to know his name = O）

・I tried **to write** to her.　彼女に手紙を書こうとした。
（to write to her = O）

・I decided **to go** abroad.　私は海外に行くことを決めた。
（to go abroad = O）

- **want to *do***　：～したい
- **try to *do***　：～しようとする
- **decide to *do***　：～しようと決める

● C（補語）になる場合

・My dream is **to play** soccer with my son.　私の夢は息子とサッカーすることだ。
（to play soccer with my son = C）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■確認問題

＊ (　　) 内の選択肢から適当な表現を選び，英文を完成させなさい。

1. My dream is (① to live　　② to living) abroad.

2. She finally decided (① to marry　　② to marry with) the man.

3. I want (① knowing　　② to know) the result of the game.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Chapter 3　名詞的用法② 形式主語と形式目的語

● 形式主語 (仮主語) の it

・**To be** with you is a great pleasure.　あなたといるととてもうれしい。
⬇主語を形式の it にすると…
It is a great pleasure **to be** with you.

・**To remember** the rule is difficult.　そのルールを覚えておくことは難しい。
⬇主語を形式の it にすると…
It is difficult **to remember** the rule.

▶ **It is 名詞 / 形容詞 to *do*** ～：～することは [名詞 / 形容詞] だ

● 形式目的語 (仮目的語) の it　※主に第Ⅴ文型の目的語

・I think **to tell** him the truth wrong.　彼に真実を伝えるのは間違いだと思う。
⬇目的語を形式の it にすると…
I think **it** wrong **to tell** him the truth.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■確認問題

＊(　　)内の選択肢から適当な表現を選び，英文を完成させなさい。

1. (① There's　　② It's) difficult to decide which is better.

2. I make (① this　　② it) a rule to take a walk in the morning.

3. I found (① them　　② it) difficult to believe you.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Chapter 4　形容詞的用法

形容詞的用法の基本

形容詞的用法の不定詞は,「名詞 + to *do*」の形で直前の名詞を説明する働きをする。
to *do* と名詞の間に，VO 関係・VS 関係・同格関係が成立する。

● 名詞と不定詞 (to *do*) の三つの関係

① VO 関係

・I have a friend **to help**.　私には助けるべき友人がいる。

⇒ 友人**を**助ける (VO 関係)

② VS 関係

・I have a friend **to help** me.　私には自分を助けてくれる友人がいる。

⇒ 友人**が**私を助ける (VS 関係)

③ 同格関係 (= 名詞とイコールの関係)

・She got the ability **to speak** French.　彼女はフランス語を話す能力を習得した。

⇒ 能力 = フランス語を話す (同格関係)

● 同格の不定詞をともなう名詞

▶ 同格の不定詞をともなう名詞：**ability**, **decision**, **promise** など

・the ability to *do*　：～する能力
・the decision to *do*：～する決心
・the promise to *do*：～する約束

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■確認問題

＊次の各英文に使われている形容詞的用法の不定詞と名詞との関係が，① VO 関係，② VS 関係，③同格関係のうち，どの働きをしているかを答えなさい。

1. I reached the decision **to follow** your advice.　＊ follow 従う　[　　　]

2. Do you have anything **to say** about his marriage?　[　　　]

3. He is the first man **to invent** this machine.　[　　　]

☆ 発展編

・I am looking for an apartment to live in.

私は住むアパートを探している。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Chapter 5　副詞的用法① 副詞的用法の基本

● 目的・感情の原因・判断の根拠

① 目的：～するために

・I went there **to see** him.　　彼に会う**ために**そこへ行った。

② 感情の原因：～して (うれしい・悲しいなど)

・I'm happy **to see** you again.　　君にまた会**えて**うれしいよ。

③ 判断の根拠：～するなんて

・He must be smart **to solve** the problem.

その問題を解く**なんて**彼は賢いに違いない。

● 形容詞修飾：直前の形容詞を修飾する

④ 形容詞修飾：～するには ([形容詞] だ)

・This river is dangerous **to swim** in.　　この川は泳ぐ**には**危険だ。

▶ 特徴　…　・ 難易形容詞に使う：**difficult [hard], easy, dangerous**

・ 不定詞の目的語が欠けている

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■確認問題

＊＿＿＿に適する語を入れて，英文を完成させなさい。

1. 私はその知らせを聞いてうれしかった。　*hear 聞こえる

I was glad __________ __________ the news.

2. 電車に傘を置いてくるなんて，君は不注意だったね。　*leave 置き忘れる

You were careless __________ __________ your umbrella on the train.

3. 学校に間に合うように，彼女は駅まで走った。　*be in time for ～に間に合う

She ran to the station __________ __________ in time for school.

4. 英語は学びやすい。　*learn 学習する

English is easy __________ __________ .

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Chapter 6　副詞的用法② 結果

● 結果

⑤ 結果：その結果～する

▶ **grow up to be ～**：成長して (その結果) ～になる

・He **grew up to be** a great athlete.
彼は成長し偉大なアスリートになった。

▶ **live to be ～**：生きて (その結果) ～になる，～まで生きる

・He **lived to be** eighty.
彼は 80 歳まで生きた。

▶ **awake to find ～**：目覚めて (その結果) ～とわかる

・I **awoke to find** myself lying on a bench.
私は目覚めて，自分がベンチで寝ていると気付いた。

▶ **only to *do* ～**：…したが (その結果) ～するだけだ

・He worked hard, **only to** fail.
彼は熱心に働いたが，失敗しただけだった。

▶ **never to *do* ～**：…したが (その結果) 二度と～しない

・He left his country, **never to** return.
彼は国を去り，二度と戻らなかった。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■確認問題

＊＿＿＿＿に適する語を入れて，英文を完成させなさい。

1. 彼は，目覚めると自分が家にたった一人であると気付いた。　*awake 目覚める

He ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ himself alone in the house.

2. 彼は一生懸命勉強したが，試験で失敗しただけだった。

He studied hard, ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ fail in the exam.

3. 彼は成長して有名な歌手になった。　*grow up 成長する

He ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ a famous singer.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Chapter 7　副詞的用法③　in order to *do*

● in order to *do* と so as to *do*

▶ **in order to *do* [so as to *do*]**：～するために

副詞的用法では「～するために」という目的の意味を持つ to 不定詞だが，目的を強調したいときにこの表現を使う。

・I went home **in order to** change my clothes.
　私は着替えるために家に帰った。

・I took a taxi **so as to** be in time for the meeting.
　私は会議に間に合うようにタクシーに乗った。

■確認問題

＊ 選択肢から適当な表現を選び，英文を完成させなさい。

1. 始発電車に間に合うように私は 4 時に起きた。

　I got up at four (　　) be in time for the first train.

　① in view of　　　② so as to

2. 彼女はフランス文学を学ぶためにパリへ行った。

　She went to Paris (　　) study French literature.　*literature 文学

　① in view of　　　② in order to

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習テスト　　**第九回**

＊次の英文の空所に入れるのにもっとも適当な表現を下の①～②から一つ選びなさい。

1. He hurried to the station, (　　) miss the train.
 ① only to　　② in order to

2. We have no plans (　　) change the schedule.
 ① to　　② which to

3. I was surprised (　　) he is still angry.
 ① to know　　② in order to know

4. He decided (　　) there for a while.
 ① to stay　　② staying

5. She (　　) a fine doctor.
 ① grew up to be　　② so as to be

6. She got up early (　　) catch the first train.
 ① in order　　② so as to

7. This river is dangerous (　　).
 ① to swim　　② to swim in

8. I (　　) myself lying on the bench.
 ① awoke to find　　② awoke and find

9. I found (　　) to know my future.
 ① it is possible　　② it impossible

10.Will you lend me a pen (　　)?
 ① to write　　② to write with

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

高１・高２　ベーシックレベル英語　第９講　解答

Chapter 1　確認問題

1. [　③　]　私たちは，成功するために一生懸命働かなければならない。
2. [　②　]　何か温かい飲み物がほしい。
3. [　①　]　彼女の夢は，弁護士になることだ。
4. [　③　]　彼は，友人と話しにその店へ行った。

Chapter 2　確認問題

1. ① My dream is (**to live**) abroad.
   私の夢は海外で暮らすことだ。
2. ① She finally decided (**to marry**) the man.
   彼女はついにその男と結婚しようと決めた。
3. ② I want (**to know**) the result of the game.
   私はその試合の結果を知りたい。

Chapter 3　確認問題

1. ② (**It's**) difficult to decide which is better.
   どちらがよりよいかを決めるのは難しい。
2. ② I make (**it**) a rule to take a walk in the morning.
   私は朝，散歩をすることにしている。
3. ② I found (**it**) difficult to believe you.
   私は君を信じることが難しいと思った。

Chapter 4　確認問題

1. [　③　]　私は，君の助言に従うという決断に至った。
2. [　①　]　彼の結婚について，何か言うべきことはありますか？
3. [　②　]　彼は，その機械を発明した最初の人だ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Chapter 5　確認問題

1. I was glad **to hear** the news.
2. You were careless **to leave** your umbrella on the train.
3. She ran to the station **to be** in time for school.
4. English is easy **to learn**.

Chapter 6　確認問題

1. He **awoke to find** himself alone in the house.
2. He studied hard, **only to** fail in the exam.
3. He **grew up to be** a famous singer.

Chapter 7　確認問題

1. ② I got up at four (**so as to**) be in time for the first train.
2. ② She went to Paris (**in order to**) study French literature.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習テスト　　解答

第九回

1. ①　He hurried to the station, (**only to**) miss the train.
   彼は駅へと急いだが，結局電車を逃してしまった。
2. ①　We have no plans (**to**) change the schedule.
   私たちには，スケジュールを変える予定はない。
3. ①　I was surprised (**to know**) he is still angry.
   私は，彼がまだ怒っていることを知って驚いた。
4. ①　He decided (**to stay**) there for a while.
   彼は，しばらくそこに留まろうと決めた。
5. ①　She (**grew up to be**) a fine doctor.
   彼女は，成長してよい医者になった。
6. ②　She got up early (**so as to**) catch the first train.
   彼女は，始発電車に乗るために早起きをした。
7. ②　This river is dangerous (**to swim in**).
   この川は，泳ぐには危険だ。
8. ①　I (**awoke to find**) myself lying on the bench.
   私は，目覚めて自分がベンチに横になっているのに気付いた。
9. ②　I found (**it impossible**) to know my future.
   私は，自分の未来を知ることは不可能だと思った。
10. ②　Will you lend me a pen (**to write with**)?
   書くためのペンを貸してくれませんか？

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。